

## 舞踊関係文献目録 — 昭和58年 —

\*この目録は、昭和58年度に発行された舞踊関係の日本語文献(単行本、雑誌・紀要論文)を収録したものである。

\*便宜上、次の分類に従った。

総記・芸術(一)・芸術(二)・民俗・教育

このうち、芸術は舞台舞踊、民俗はそれ以外の舞踊とし、芸術(一)は日本の舞踊、(二)は外国の舞踊とした。

\*各項においては、単行本、雑誌の特集、雑誌・紀要論文の順に配列した。

\*雑誌・紀要の号数は洋数字、巻号は0-0とし、月刊誌は0月とした。

### <総記>

舞踊年鑑〔Ⅶ〕—1983— 全日本舞踊連合舞踊年鑑委員会 全日本舞踊連合

演劇・映画・テレビ・舞踊・オペラ百科 平凡社  
教育産業センター編 平凡社

舞踊のコスモロジー 市川雅 勁草書房

特集・舞踊大全—身体のコスモロジー ユリイカ  
11月

特集・ダンシング 音楽の世界2月

対談・舞踊は何を表現するのか 郡司正勝・渡辺守章 ユリイカ11月

舞踊において表現されるもの—S. K. ランガー—理論に基づいて 猪崎弥生 (岡崎女子短期大学) 研究報告16

舞踊の表現構造について 神沢和夫 (帝塚山短期大学) 紀要人文・社会科学篇20

身体表現の構造と舞踊 栗原陽子 大阪教育大学 紀要 教育科学31-1

IMPROVISATION による舞踊技法開発の一方法 神沢和夫 舞踊学6

「踊る」ということについて考える 美二三枝子 音楽の世界2月

舞踊の現象学 M. シーツ 鈴木聡訳 ユリイカ  
11月

舞踊の人類学—身体動作を聴く 宮尾慈良 同上  
踊りと神秘宗教 秋山さと子 同上

音楽と舞踊 諸井誠 同上

音楽と舞踊のあいだ—「カルミナ・ブラーナ」をめぐって 藤井修治 ballet & dance 7-1

舞踊家、ビルディング、街路の人々 E. デンビー 浜名恵美訳 ユリイカ11月

舞姫の四つの性質 市川雅 同上

ダンスとダンス批評 S. ソンタグ 富山太佳夫訳  
同上

舞踊批評の評価基準 上林澄雄 舞踊学6

Sport and Dance in Classical Japanese Literature 本間周子 体育研究所紀要23-1

ハンガリーの舞踊研究 大沢慶子 舞踊学6

敦煌より発見の舞譜<浣溪抄>の解説—舞譜研究第六稿 水原渭江 まつりと芸能の研究2

Aurel SteinのTouen-Houang (敦煌)より発見の舞譜<佚調名>(資料1)の解説 敦煌舞譜研究第11稿 水原渭江 (大谷女子大学)紀要17-2

詩経時代の楽舞—2— 楽舞はいかに演じられたか 川上忠雄 千葉商大紀要3・4

亜細亜の舞踊 ballet & dance

1・2 韓国 草野妙子 7-2・3

3 中国 草野妙子 7-4

4・5 中国 増山賢治 7-5・6

アジアの芸能 宮尾慈良 邦楽と舞踊

1 セライケラのチョウ歌舞劇 4月

2 パキスタンの舞踊 5月

3 インド舞踊と彫刻像—舞踊の基本型 6月

4・5 タイの仮面歌舞劇コーンの基礎訓練  
7・8月

6・7 インド古典舞踊バラタ・ナーティームの基本動作分析 9・10月

8・9 インドのマニプリ舞踊 11・12月

ラーマ—ヤナ野外劇 梶村昇 春秋248

インドの舞踊劇における化粧—カターカリにみる表現要素としての色— 峰岸由紀 化粧文化9  
舞踊学文献目録<邦文>—昭和57年— 丸茂祐佳・安村清美 舞踊学6

舞踊学文献目録<欧文>—昭和57年— 徳永雅子・柴真理子・山田敦子 同上

### <芸術(一)>

日本芸能史3 芸能史研究会編 法政大学出版局  
日本舞踊名曲事典 郡司正勝・柴崎四郎編 小学館

舞踊王国 舞踊は伝統芸能か? 家元制の根源を探る 山浦慎吉 大陸書房

おどりと日本人 池間博之編著 ぎょうせい

特集・能 文学7月

特集・能—身体のパフォーマンス 国文学10月

特集・西王母 観世1・2月

特集・小塩 観世3・4月

特集・鉄輪 観世5・6月

特集・張良 観世7・8月

特集・小督 観世9・10月

特集・大仏供養 観世11・12月

特集・歌舞伎と日本舞踊 演劇界4月

特集・お夏狂乱 邦楽と舞踊1・2月

特集・傀儡師 邦楽と舞踊 6～8月  
特集・鷺娘 邦楽と舞踊 3～5月  
特集・櫓のお七 邦楽と舞踊 9～11月  
特集・鏡獅子 邦楽と舞踊 12月  
特集・'83邦楽・舞踊の記録 邦楽と舞踊 2月

古墳舞 南里美瑛子 芸能史研究83  
戦鬨歌舞の系譜(その2)久米歌の構造と分類  
前城直子(国士館短期大学)紀要8  
男踏歌考 朝原一治 国学院雑誌 8月  
四天王寺舞楽の研究並びに史料-涅槃会(1)-  
川岸宏教(四天王寺国際仏教大学)文学部紀要15  
戯曲以前-延年風流をめぐって 小笠原恭子 国  
学院雑誌 5月  
翁猿楽の成立-常行堂修正会との関連- 天野文  
雄 文学 7月  
能の誕生 小西甚一 芸能史研究81  
物狂能の変遷-放下僧の誕生過程 大谷節子 国  
語・国文10月  
観阿弥時代の能 竹本幹夫 文学 7月  
観阿弥能の演出 横道万里雄 同上  
座談会・観阿弥の能への新しい視座 伊藤正義・  
竹本幹夫・小田幸子・表章 同上  
世阿弥の祝言能 小田幸子 芸能史研究80  
世阿弥の物真似論 八嵐正治 観世 7月  
世阿弥の夢幻能における本説取りの手法 三宅晶  
子 能・研究と評論11  
世阿弥本による<雲林院>の試演をめぐって 西  
野春雄 観世 3月  
世阿弥能楽論に於ける年来稽古条々の特質 八嵐  
正治 文学 7月  
世阿弥初期の「位」論と後年の「心の能」との関  
係について 八嵐正治 宝生 5月  
「奥義」と口伝と花の理と-初期の世阿弥 八嵐  
正治 まひる野38-9  
世阿弥に於ける「蘭位」の美的形成 高橋和幸  
(関西学院大学)日本文芸研究35-1  
「物学条々」から「三体」論へ 北川忠彦 文学  
7月  
『放下僧』の演出史 小田幸子 能楽資料センター  
紀要6  
井筒幻想-または思い出としての劇- 高橋康也  
文学 7月  
祝言の声、ばうをくの声 渡辺守章 国文学10月  
能、あるいは祝祭の記憶 堂本正樹 同上  
能と身体論 岡本章 同上  
能、仮面史の中で 戸井田道三 同上  
能と、そのあとに来るもの 郡司正勝 同上  
能、その享受史 西一祥 同上  
対談八十以後現代申楽談儀-桜間道雄氏に聞く  
桜間道雄・増田正造 同上  
展望・能の百年-現代の観阿弥は生まれるか-

増田正造 文学 7月  
能と沖縄の芸能 外間守善 文学 7月  
能舞台鑑賞・野宮 小林保治 国文学10月  
能舞台鑑賞・隅田川 西哲生 同上  
能舞台鑑賞・景清 羽田昶司 同上  
能舞台鑑賞・葵上 西野春雄 同上  
作品研究「西王母」 西哲生 観世 2月  
作品研究「鉄輪」 小田幸子 観世 6月  
作品研究「張良」 黒田彰 観世 7月  
作品研究「小督」 信太周 観世 9月  
作品研究「大仏供養」 宮田和美 観世 11月  
おどりの歴史 井上伸子・鎌倉恵子 舞踊研究25  
・27・28  
歌舞伎役者と踊りの家元 如月青子 演劇界 4月  
楷書の踊りと行書の踊り 小野英一 同上  
歌舞伎舞踊の特色 浅川玉兔 同上  
日本舞踊における奴舞踊の技法研究 丸茂祐佳  
舞踊学 6  
幕末嘉永七年のおどりの譜 その16～19 丸茂祐  
佳 舞踊研究25～28  
おどり動物記 丸茂祐佳 同上  
上方の舞 垣田昭 同上  
振の美学 松賀藤雄 邦楽と舞踊 1～12月  
振付の美学 花柳芳次郎 舞踊研究25・27・28  
舞踊曲を聞きなおす(74)～(86) 上林澄雄 邦楽  
と舞踊 1～12月  
日本舞踊技法講座(29)～(32) 志賀山葵 邦楽と  
舞踊 1～4月  
踊の心 邦楽と舞踊  
お夏狂乱 西形節子 1・2月  
鷺娘 目代清 3～5月  
傀儡師 西形節子 6～8月  
櫓のお七 目代清 9～11月  
鏡獅子 西形節子 12月  
舞踊参考室 日本舞踊  
悪太郎 長田午狂 1・2月  
稲舟/金谷丹前 仁村美津夫 3月  
お夏笠物狂 仁村美津夫 4月  
柏の若葉 長田午狂 5月  
おしどり 長田午狂 6・7月  
砧 仁村美津夫 8月  
現在道成寺 仁村美津夫 9月  
菊 仁村美津夫 10月  
廓丹前 長田午狂 11月  
江戸風流 仁村美津夫 12月  
日本舞踊の三つの現場ルポ 信楽京 演劇界 4月  
温習会ベースの日本舞踊界 龍居竹之介 同上  
坂東流の新しい城訪問 榎その 同上  
歌舞伎舞踊を学ぶ本 西形節子 同上  
芸話シリーズ 日本舞踊  
山村若芸話 2～4月  
花柳寿南海芸話 10～12月

## <芸術(二)>

カエルのバレエ入門 D. エリオット文 K. アロ  
ウッド絵 蘆原英了・薄井憲二訳 岩波書店  
バレエのレッスン T. ボーモン 堀敬枝訳 音楽  
之友社  
ポリショイ・バレエへの招待 山本成夫・野崎韶  
夫 講談社  
ポリショイ・バレエ・グリゴローヴィチの世界  
山本成夫 国際文化出版社  
ロイヤル・バレエ学校の生活 C. ジェッセル ケ  
イコ・キーン訳 文化出版局  
ディアギレフ上ーロシア・バレエ団とその時代  
R. バックル 鈴木晶訳 リプロポート  
マーゴ・フォンテーン自伝ー愛と追憶の舞ー M.  
フォンテーン 湯原京子訳 文化出版局  
シャリアピン自伝ー蚤の歌 F. I. シャリアピン  
内山敏・久保和彦訳 共同通信社  
ベジャール 愛と死の祝祭 河原晶子 新書館  
ジョルジュ・ドン=メモワール 瀬戸秀美写真  
新書館  
ダンス 大石三四郎・浅田隆夫編 若松美黄著  
ぎょうせい  
バレエの世界 踊る・創る・鍛える 清水哲太郎  
講談社  
バレエ『白毛女』はるかな旅をゆく 清水正夫  
講談社  
フラメンコの歴史 浜田滋郎 晶文社  
晴れた空にー舞踊家の汗の中から 小牧正英 未  
来社  
バレリーナの羽ばたき 森下洋子 ゆまにて出版  
私の半自叙伝 蘆原英了 新宿書房  
幕間のモノローグーわたしの舞い暦 佐藤俊子  
アディン書房  
病める舞姫 土方巽 白水社  
舞踏ー肉体のシューレアレストたち 羽永光利写  
真集 現代書館 (\*1)  
山海塾 写真集1, 2 山海塾 深夜叢書社  
特集・ダンシング 音楽の世界2月  
特集・NHKバレエの夕べ<1958-1983>  
ballet & dance 7-2  
特集・ジョージ・バランチン(1909-1983)追悼  
ballet & dance 7-3  
特集・トワイラ・サーブ ダンス・ワーク32  
特集・暗黒舞踏 夜想9  
『歓喜の書』よりー古典舞踊における垂直志向性  
と外向性 A. L. ヴォルインスキー 鈴木晶・  
赤尾雄人訳 ユリイカ11月  
バレエの歴史とマイム 桜井勤 テアトロ9月  
P. ワイズのダンス論に関する一考察 片岡暁夫他

筑波大学体育学系紀要6  
クラシックバレエとモダンダンスのかかわりにつ  
いて 金河須実子 (神戸女子短期大学)論放28  
ポストモダンダンスの行く先 Deborah Jowitt  
ballet & dance 7-6  
現代舞踊の原点9ーバレエ・邦舞をふくむ二十世  
紀舞踊の歴史 上林澄雄 ダンス・ワーク32  
舞踊と音楽の関連性ー<春の祭典>をめぐる考  
察ー 久保田穂南美 舞踊学6  
思索するニジンスキー 鈴木晶 ユリイカ11月  
美しく狂うことについての一考察ーニーチェとニ  
ジンスキーの場合 丸子睦美 (日本大学大学院  
独文学研究会)報告17・18  
追憶のイサドラ・ダンカン G. クレイグ 浜名恵  
美訳 同上  
コクトーとバレエ 曾根元吉 同上  
東方の発見ーベジャールの改宗をめぐる 前田  
允 ユリイカ11月  
ラ・ベリ T. ゴーチェ 市川雅訳 ユリイカ12月  
インタビュー・トワイラ・サーブ 山田真理 ダ  
ンス・ワーク32  
トワイラ・サーブー知性と創造 長谷川六 同上  
ポリショイ・バレエ団モスクワ・レポート 山本  
成夫 芸術新潮10月  
トゥ・シューズ1~5 薄井憲二・野崎韶夫  
ballet & dance 7-1~3, 5・6  
女の戦後史ー25ーバレエ教室 石井かほる 朝日  
ジャーナル9・16  
バレエ花伝書ー服部智恵子口伝バレエ教室27~32  
ballet & dance 7-1~6  
バレエ・プロムナード9~14 薄井憲二 同上  
ケイコのバレエ便り ケイコ・キーン 同上  
新西洋舞踊事情11~16 木村英二 同上  
メビウスの環とシーニュ3~7 佳手美美  
ballet & dance 7-1~5  
高橋彪の円筒舞踊説 池宮信夫 ballet & dance  
7-2  
舞踊感想局1~5 榎本了壺 ballet & dance 7  
-1~5  
共振する風景1~6 吉村弘 ballet & dance 7  
-1~6  
振舞いたちまち超劇場1~6 織野達巳 同上  
池宮信夫の映像ソロ・ノート1~6 池宮信夫  
同上  
都市の身振り1~2 市川雅 ballet & dance 7  
-3・4  
From art scene by Shigeo Anzai 1~6 安斎  
重男 ballet & dance 7-1~6  
もうひとつのニューヨーク・アート・シーン1  
松村要二 ballet & dance 7-6  
対談・新人舞踊公演, 50回の歩みをふりかえって  
北井一郎・山野博大 ballet & dance 7-4・5

「私の舞踊史」1 ジャーナリストの回想30~35

村松道弥 ballet & dance 7-1~6

ポスト・モダンダンスと舞踏 市川雅 テアトロ  
1月

暗黒舞踏について 合田成男 (\*1)

舞踏の病いと死期-暗黒舞踏の誕生をめぐって

中村文昭 ユリイカ11月

舞踏の系譜 国吉和子 (\*1)

舞踏の足の裏 中西夏之 夜想9

地を這う前衛 木幡和枝 同上

秘儀としての身体、あるいは舞踏 武邑光裕 ユ  
リイカ11月

舞踏、奇妙なポトラッチ 宇野邦一 同上

大野一雄試論Ⅱ・供儀と遊戯(上) 芦田献之

肉体言語11

両義性の過激派-山海塾論 鹿毛仁 ユリイカ12  
月

アルシーヴ20年-土方巽論 国吉和子 同上

亡き李小龍のためのバヴァーヌ-舞踏として見た

功夫映画 四方田犬彦 ユリイカ11月

舞踏年譜1956~83 夜想9

座談会・日本の舞踏パリへ殴り込む 天児牛大他  
文芸春秋5月

インタビュー・舞踏は内的な熱をそのまま形にす  
る-ヨーロッパの一流劇場を席巻した「山海  
塾」の天児牛大氏に聞く 朝日ジャーナル8・26  
幽霊と舞踏-私の心象風景 大野一雄 ユリイカ  
11月

私の舞踏伝 ひろい舞い 長谷川六 ダンス・ワ  
ーク32

対談・白いテーブル・クロスがふれて 中西夏之  
・土方巽 美術手帖6月

インタビュー 大野一雄 夜想9

インタビュー 山海塾 同上

インタビュー 田中眠 同上

インタビュー 石井満隆・わが舞踏を語る 肉体  
言語11

さわやか対談 長嶺ヤス子・永末英一 かくしん  
6月

生の賛歌-フラメンコに魅られて 長嶺ヤス子・  
藤島安之 通産ジャーナル15-11

ADM リー・セオドアに聞く 弥栄子・ミュージ  
カス ballet & dance 7-3~5

インタビュー・庄司裕 ballet & dance 7-1

インタビュー・望月則彦氏に聞く 同上

インタビュー・ミッシェル・ブリュエールに聞く  
ballet & dance 7-2

インタビュー・厚木凡人の三つの時代 榎本了菴  
ballet & dance 7-6

## <民俗>

民俗芸能の研究 本田安次 明治書院

まつりと芸能の研究2 田中義広編 まつり同好会  
20周年記念刊行会

神楽源流考 岩田勝 名著出版

水戸大神楽 河野弘 筑波書林

高千穂神楽 後藤俊彦・武田憲一・沼口啓美 鮎  
脈社

椎葉神楽調査報告書第二集 椎葉神楽記録作成委  
員会・椎葉村教育委員会編 椎葉村教育委員会

日本の民族舞踊の源流をさぐる-沖縄の舞踊-  
三宅照子・三宅香・松浦圭子 日本体育大学紀  
要12-1

獅子舞源流考 赤田光男 まつりと芸能の研究2

民俗芸能の伝承とその社会的背景-三島村硫黄島  
太鼓踊りの事例- 真鍋隆彦 (鹿児島大学)  
経済学論集21

アイヌの歌舞について 榎本由喜雄 民俗芸能63

アイヌ舞踊とヤッチキ踊 本田安次 同上

アイヌの舞踊に驚く 田中義広 まつり通信5月

下北の囃子舞について 立花勇 うそり20

法霊神楽 本田安次 民俗芸能64

旧仙台領内の鹿踊の系譜 千葉雄市 東北民俗17

東西金砂神社の田楽 菊池克美 歴史手帖2月

中日黒八幡で奏された十二座神楽 宮崎敏子 郷  
土日黒27

獅子舞小考 宮尾与男 多摩のあゆみ33

奥多摩小河内の鹿島踊り 大館勇吉 同上

鳳凰の舞 宮田正作 同上

春日岩下の踊り念仏 田口光一 長野県民俗の会通  
信58

大井光長の岩村田館と踊り念仏 棚沢龍吉 長野  
110・112

「花祭」等記録資料 須藤功 日本観光文化研究所  
研究紀要3

参候祭りの問答と五方舞 蒲池勢至 まつり通信  
1月

八日市・市辺薬師堂の修正会裸踊り 柴田実 ま  
つりと芸能の研究2

民俗芸能と村落社会-三重県・山畑神事踊りの継  
承をめぐって- 伊藤良吉 同上

大和奥吉野舟の川流域の芸能-篠原踊りと惣谷狂  
言- 鹿谷勲 民俗芸能64

伊吹山地北辺の風流太鼓踊 松岡浩一 まつりと  
芸能の研究2

木津住吉神社の宮頭と田楽 久下隆史 同上

神楽拝観記・中国地方の神楽 牛尾三千夫 ある  
くみるきく11月

備中神楽-小田郡矢掛町の場合 柴口成浩 岡山  
民俗学会会報124

備中神楽—岡山県芳井町花滝字名越 道城等 民俗113  
 荒神信仰と荒神神楽 岩田勝 広島民俗20  
 妙見神楽見聞記 田地春江 広島民俗19  
 嵯峨踊の由来 中道静夫 光地方史研究9  
 大元神楽 牛尾三千夫 芸能6月  
 編笠神楽聞書(2)高松市鬼無町山口の編笠神楽  
 水野一典 香川の民俗38  
 瑞応の盆踊り 高木啓夫 民俗芸能64  
 筑豊の祭り(16)嘉穂郡桂川町土師の獅子舞 香月  
 靖晴 西日本文化189  
 筑豊の祭り(17)田川市春日神社の岩戸神楽 香月  
 靖晴 西日本文化192  
 南九州の神楽の芸能—男の神楽と女の神まつり  
 吉川周平 舞踊学6  
 椎葉神楽の特色 本田安次 芸能4月  
 不土野神楽—那須安蔵翁聞書と舞踊の構成 板谷  
 徹 椎葉神楽調査報告書第二集  
 向山日添神楽 武井正弘 同上  
 嶽之枝尾神楽 渡辺伸夫 同上  
 柁尾神楽 渡辺伸夫 同上  
 荒尾・古賀の風流と扇の獅子 吉川周平 民俗芸  
 能63  
 棒踊の由来 村田熙 北薩民俗3  
 沖縄舞踊の歴史的背景について(その1) 清水  
 富士子 体育研究所紀要23-1  
 沖縄の踊り—4— 古典舞踊・女踊り「伊野波  
 節」—舞踊譜の体系化をめざして 金城光子  
 琉球大学教育学部紀要二-26  
 ハンガリーの民族舞踊—A csárdásについて 大  
 沢慶子 お茶の水女子大学人文科学紀要36  
 雲南少数民族の歌舞の事情 星野紘 民俗芸能63・  
 64  
 男社堂牌ノリ(演戯) 李輔亨 韓国文化12月

## <教育>

歌遊びから発展させるダンスと音楽劇 横山幸博  
 文教書院  
 特集・わかりやすい表現運動・ダンスの指導 学  
 校体育9月  
 特集・ダンス学習のすすんだ段階をめざして 女  
 子体育1・2月  
 特集・「第16回全国女子体育研究大会」報告 女  
 子体育3月  
 特集・ダンス学習の初歩・基本・すすんだ段階に  
 応じて 女子体育4~12月  
 大正・昭和前期の舞踊教育(I)—「遊戯」から  
 「ダンス」へ 松本千代栄・安村清美 舞踊  
 学6

大正・昭和前期の舞踊教育(II)—戸倉ハルとその  
 時代— 松本千代栄・岡野理子・中野祐子 同  
 上  
 日本における教育舞踊の歴史—その変遷過程—2  
 —児童舞踊 田中良江 鶴見大学紀要第3部 保  
 育・保健歯科編20  
 リトミック運動を普及させた天野蝶について 山  
 本数子 (日本女子体育大学)紀要12  
 ダルクローズのリズム教育(2)—Rhythmic  
 Movementを中心に— 香山知子 舞踊学6  
 アメリカにおける創造的舞踊教育の成立過程—G.  
 コルビーとB. ラーソンを中心として— 片岡康  
 子 お茶の水女子大学人文科学紀要36  
 英国におけるDance Syllabusとダンス学習内容の  
 検討 川口千代 筑波大学体育科学系紀要6  
 座談会・シンキング・ダンシング—子供の成長と  
 遊びについて 美二三枝子・後藤田純生・川口  
 思郎 音楽の世界2月  
 保育者養成としてのダンス教育に関する一考察  
 若松美恵子 舞踊学6  
 身体表現の構造と舞踊 栗原陽子 (大阪教育大  
 学)紀要・教育科学31-1  
 感情語刺激に伴う表現運動の空間特性に関する実  
 験的研究—中学生・小学生を中心に— 畑野祐  
 子・平井タカネ 舞踊学6  
 伴奏音楽と舞踊表現との関連についての研究 斎  
 藤千代子 (静岡大学)教育学部研究報告・人文・  
 社会科学篇33  
 舞踊の伴奏(1) 深沢恭子 (信州大学)教育学部  
 紀要48  
 創作舞踊における普及発展の課題 その2 中森  
 洋子 (嵯峨美術短期大学)紀要9  
 舞踊創作におけるイメージ調査 深瀬嘉子・小関  
 賢・二瓶浩明 (山形女子短期大学)紀要15  
 創作ダンスの指導についての一考察—動く楽しさ  
 を基盤にダンスの特性にふれさせる試み— 佐  
 伯蓉子 (筑紫女学園短期大学)紀要18  
 群舞における形式美の指導法:試案 村浦とく他  
 (埼玉大学)紀要31・教育科学1  
 課題学習とダンス・イメージ—舞踊連想用語の収  
 集・分析 松本千代栄他 日本女子体育連盟紀要  
 82-1  
 身体の運動を通しての表現学習に関する基礎的研  
 究—小学校中・高学年における「表現運動」の  
 「題材」について 井上邦江 (安田女子大学)  
 紀要11  
 発達段階に即した表現運動の学習内容 相場了・  
 石川県連盟 女子体育6月  
 心の抵抗感をとりのぞく導入時の指導 川口千代  
 ・兵庫県連盟 女子体育9月  
 創作活動を重視した舞踊の学習の指導 坂口智恵  
 学校体育1月

創作ダンスの取り組み——年生入学当初の場合  
 松下正江 学校体育6月  
 リズムに乗って踊る楽しさを学習するロック・ダンスの授業 大宮体育研究会 学校体育11月  
 楽しく学ぶ創作ダンスの指導 鶴殿公子 学校体育12月  
 バレー部の育成とダンスの相互指導 本間万亀尾 学校体育8月  
 楽しい表現運動・ダンスの指導を求めて 三浦弓枝 学校体育9月  
 表現運動・ダンスの特性のとらえ方と学習過程 村田芳子 同上  
 子どもの力に応じた単元の取り上げ方 川口千代 同上  
 変身を楽しむ行動的環境づくり 西平梅子 同上  
 踊る楽しさを存分に味わわせる指導 熊井佐和子 同上  
 模倣遊びから表現運動への考え方と実践 花園睦美 同上  
 自我意識の強くなる時期の指導 米川郁子 同上  
 心と身体をほぐすウォームアップ 鳥越法子 同上  
 表現運動・ダンス学習における資料の工夫 林有子 同上  
 舞踊における模倣と独創—今日の状況をめぐって 片岡康子 同上  
 保育園・幼稚園（動きのリズム） 小松芳子・井上都美子 女子体育1・2月  
 保育園・幼稚園（楽しい遊び） 須藤鶴子・野村知子・越田曾登代 同上  
 ダンス学習のすすんだ段階をめざして 女子体育1・2月  
 小学校（低学年） 安藤睦子・相場了  
 小学校（中学年） 柳川市立両開小学校・西平梅子  
 小学校（高学年） 榊原琴美・野口つぎ代  
 中学校 石川ひろ子・村田芳子  
 高等学校 高野章子・狩野博美  
 （ダンス学習の）初歩・基本・すすんだ段階に応じて 女子体育4～12月  
 保育園・幼稚園の遊び 宮丸凱史・池田裕恵・相場了・八木純子・阿部康子・二宮満子・鶴沢敏子・藤田妙子・柴真理子・坪倉紀代子・中務和子・森靖子・大町倫子・小松芳子・加藤千代子・堀合文子・宇佐美恵理・南里久美子  
 小学校の表現運動（低学年） 郡山市女子研究サークル・榊原琴美・松永和子・長崎市小学校研究部・鈴木和子  
 小学校の表現運動（中学年） 榊原琴美・相場了・川端恵美子・井上知子・舛田容子・森昭子

小学校の表現運動（高学年） 飯尾充子・荒川サツエ・瀧本陽子・三浦弓枝・神戸市表現運動研究会・神戸市小学校表現運動研究部・村山久美子  
 中学校のダンス 浜本量子・石飛佳代子・村田芳子・長谷川由美子・本望雅子  
 中学校・高等学校のダンス 松本富子・林真幾子・三宅香  
 高等学校のダンス 三宅香・林真幾子・島内敏子・寺師明美・望月恵子・高橋るみ子・渡久地弘子  
 大学体育 石黒節子・安藤幸・若松美黄・片岡康子・松本富子  
 表現教育講座 女子体育  
 自作自演の機会 津田史枝 1月  
 ダンスクラブの指導 金井美三枝 2月  
 舞踊と音楽 大和淳二 4月  
 舞踊と衣裳 前田哲彦 6月  
 日常の身体・日常を超える身体 松本千代栄 7月  
 パーカッションによる即興伴奏法 柳沼輝子 10月  
 モダン・ダンスの技法 津田史枝 11月  
 フォークダンスの技法 大西千恵子 12月  
 体育大会“ダンスコンクール”中学一年生の感想 佐藤絢子 女子体育3月

## 一 補 遺 一

### <教育>

舞踊空間における移動運動の表現性に関する研究—エア・パターンとフロア・パターンの結合印象を中心として 林信恵他 大阪体育大学紀要13 体育科カリキュラムにおける表現・ダンス系内容の変遷と今後の課題 松尾千秋・石川博子 広島大学教育学部紀要第2部31  
 ダンス学習に対する意識の研究 鈴木裕美子 福島大学教育学部論集34 教育心理  
 舞踊創作指導における一考察—舞踊運動と題材 石川博子 広島大学教育学部紀要第2部31  
 ダンス運動学習におけるメンタルプラクティ（MP）についての実験的研究—MPを用いた指導の効果ならびに学習者のイメージ能力との関係について 鷹野健次・林信恵・中島美智子 大阪体育大学紀要13

（板谷 徹・安村清美編）

### （付記）

この目録は次の方々の御協力を得て作成した。  
 宮尾慈良：アジャ  
 国吉和子：舞 踏  
 記して謝意を表します。

# 舞踊学文献目録〈欧文〉

— 昭和58年 —

\* この目録は、昭和58年に発行された外国の舞踊雑誌に掲載された論文、及び、文献紹介欄にとりあげられた単行本を収録したものである。

\* 独語文献は、今回初めて抽出したので1980年以降のものを対象に行った。

\* 分類は、邦文の文献分類基準を参照し、次の様にする。General, Reference, Theory, Technical (Theatrical, Educational, Folk, Others)

\* 参照した舞踊雑誌は以下の通りである。

Dance Magazine: Dancing Times: Journal of Physical Education, Recreation & Dance (JOPERD): Research Quarterly for Exercise and Sport: Sportunterricht: Körpererziehung: Leibeserziehung: Leibesübungen: Sportpädagogik

\* 1~5 末尾に意識を掲載

## <General>

In The Wake of Diaghilev

by Richard Buckle (Collins)

Quicksilver

by Marie Rambert (Papermac)

Historical Dances: 12th to 19th Century

by Melusine Wood (Dance Books Ltd.)

The Book On The Art of Dancing

by Antonio Cornazano, translated by Madeleine Inglehearn & Peggy Forsyth (Dance Books)

Anna Pavlova: Her Life and Art

by Keith Money (Collins)

Lydia Lopokova

Edited by Milo Keynes (Weidenfeld & Nicholson)

Far From Denmark

by Peter Martins with Robert Cornfield (Hutchinsons)

Theatre in My Blood: A Biography of

John Cranko by John Percival (The Herbert Press)

De Basil's Ballet Russe

by Kathrine Sorley Walker (Hutchinson)

The One and Only: The Ballet Russe de

Monte Carlo by Jack Anderson (Dance Books)

The World of Ballet

by Robin May (Macmillan Children's Books)

The Romantic Ballet in Paris

by Ivor Guest (Dance Books)

Letters from a Ballet Master

by Arthur St Léon, edited by Ivor Guest (Dance Books)

Giselle Immortal: The Story of Giselle as Performed by Nadia Pavlova and Yuri Soloviev

by John Gregory with photographs by Alexander Ukladnikov (Robinson Books)

A Dance Autobiography

by Natalia Makarova (Adam and Charles Black)

Nureyev

by Clive Barnes (Helene Obolensky Enterprises)

Ballet in America: The Emergence of an American Art

by George Amberg (DACAPO Press)

Winter Season: A Dances Journal

by Toni Bentley (Random House)

The Legacy of Jack Cole part 1~10

by Glenn Loney (Dance Magazine vol. 57. No. 1~12)

George Balanchine 1904~1983: Encounter with Balanchine (Dance Magazine vol. 57 No. 7)

Edwin Denby on Balanchine, A Balanchine Chronology, Reflections on Balanchine, Danilova on Balanchine, Toumanova on Balanchine, Balanchine Remembered, Peter Martins on Balanchine, Dancing Balanchine, Balanchine on Broadway

\* 1 Next Wave (Dance Magazine vol. 57. No. 10)

Whose Wave Is This Anyway, Removing the Post-Modern Label, From Chinese Newsboy to Punk Rocker, Doing It Her Way, Theatricality for the Thinker, Zero Gravity and the Image Bank

Motion Arrested: Dance Reviews of H. T. Parker

by H. T. Parker (Wesleyan University Press)

Natraj: Indian Dance Through the Ages

by Ram Avtar (Pankaj)

Maurice Béjart: La Flute enchantée

by Béjart, M. (Albin Michel)

Jaacks, chr.) Das Ausdrucks verhalten des Menschen (Bertelsmann, K.)

### <Reference>

Biographical Dictionary of Dance  
by Cohen-Stratyner, B. N. (Schirmer Books)

### <Theory>

- What Is Dance?  
edited by Roger Copeland & Marshall Cohen (Oxford University Press)
- Leap Year: A Year in the Life of a Dancer  
by Christopher d'Amboise (Doubleday)
- \* 2 Dancers Injuries: Choreographic problem, Technical Faults, Some Remedies  
by Joan Lowson (Dancing Times vol. 72. No. 4, 5, 6)
- Critical Thinking  
by Luke Kahlich (JOPERD vol. 54. No. 3)
- Dance Surfaces  
by Jay Seaks (JOPERD vol. 54. No. 6)
- \* 3 Dance Creativity Measures: A Reliability Study  
by Mary Alice Brennan (Research Quarterly for Exercise & Sport vol. 54. No. 3)
- Bilateral Transfer: The Effects of Practice, On the Transfer of Complex Dance Movement Patterns  
by Susan L. Poretz (Research Quarterly for Exercise & Sport vol. 54. No. 1)
- Relationship Between Modern-Dance Experience And Balancing Performance  
by Jacqueline Shick, Lela June Stoner & Nadine Jette (Research Quarterly for Exercise & Sport vol. 54. No. 1)
- \* 4 Lifting Technique in Dance  
by Tomy Lycholat, B. A. (Dancing Times vol. 72. No. 1, 2)
- Grammatik der Tanzkunst: Theoretischer und Praktischer  
by Zorn, F. A. (Olms)
- Darstellen (Sportpädagogik 7, Jahrg. Heft 3)  
Bewegungstheater für Anfänger (by Biermann, K. F. & Wiskow, M.),  
Einstieg in die Theaterarbeit: Körpersprache (by Bubner, C. & Mienert

### <Technical>

- Theatrical Dance  
Ballet  
Ballet: Beyond The Basis  
by Sandra Noll Hammond (Mayfield Publishing Co.)  
Ballet Old & New  
by André Levinson (Dance Horizons)  
Next Week, Swan Lake: Reflections on Dance and Dancers  
by Selma Jeanne Cohen (Wesleyan University Press)  
The Teaching of Classical Ballet: Common Faults in Young Dancers and Their Training 2nd ed.  
by Lawson, J. (A. & C. Black)  
Off Balance: The Real World of Ballet  
by Gordon, S. (Pantheon)  
Matthäus-Passion: Photographien und Texte zum Ballett von John Neumeier  
by Bach, J. S. (Albrecht Knaus)  
Les Etoiles de l'Opera de Paris  
by Mannoni, G. (Editions Messinger)
- Modern Dance  
Back to Dancing after Injury  
by Martha Myers (Dance Magazine vol. 54. No. 4)  
What To Do Before You Dance: Warming Up  
by Martha Myers (Dance Magazine vol. 54. No. 5)  
Stretching  
by Martha Myers (Dance Magazine vol. 54. No. 6)  
Body Therapies & The Modern Dancer  
by Martha Myers (Dance Magazine vol. 54. No. 8)  
The New "Science" in Dance Training, Irmgard Bartenieff's Fundamentals, The Alexander Technique, Remy Charlip, Moshe Feldenkrais and "Awareness Through Movement", Todd, Sweigard, and Ideokinesis, Dance Training's New Frontier  
Dance Therapy: Theory and Application  
by Liljan Espenak (Charles C. Thomas)  
Der Tänzer Richard Cragun



- by Cragun, R. (Günther Neske)  
 Der Moderne Ausdruckstanz in der Erziehung
- by Laban, R.  
 Kreativer Tanz
- by Mahler, M.
- Others
- All That Jazz and More: The Complete Book of Jazz Dancing  
 by Christy Lane (Leisure Press)
- Jazz Dance: An Adult Beginners Guide  
 by Helene Andreu (Prentice-Hall)
- Jazz Dance  
 by Günther, H.
- Jazz Tanz  
 by M: Bmahl, Brunner, I.
- Modern Jazz Dance  
 by Traguth, F.
- American Musical Comedy  
 by Bordman, G. (Oxford U. P.)
- Mime: The Step Beyond Words  
 by Adrian Pecknold (N. C. Press Limited)
- Educational Dance
- Feeling Story, Feeling Free: Movement Exploration for Young Children  
 by Molly Sullivan (National Association for the Education of Young Children)
- Kinder-Party: Kindersnab  
 by Gab-Tutt A.
- Tänze für Festliche Anlässe  
 by Hofmeister, M.
- Tanz in Schule und Gruppe  
 by Jürgens, I.
- Tanz und Spiele für Bewegungsbehinderte  
 by Kaechele, W.
- Tanzen für Alle  
 by Krombholz, G.
- Gymnastik: Tanz  
 by Vent, H. & Drefke, H.
- \* 5 Composing and Guiding Creative Movement  
 by Mary A. Jensen (JOPERD vol. 54, No. 1)
- "What Technique Do You Teach?" My Own!  
 by Linda Fischer-Packales (JOPERD vol. 54, No. 3)
- Dance for Preschool Children
- by Lilo S, Fauman (JOPERD vol. 54, No. 6)
- Building a Portable Dance Floor  
 by Linda Fischer-Packales (JOPERD vol. 54, No. 6)
- Fitness for the Nurse and the Dancer  
 by Kenneth Tillman & Jane Feinman (JOPERD vol. 54, No. 6)
- Moving in the Real and Feeling Worlds  
 by Graldine Dimondstein (JOPERD vol. 54, No. 9)
- Vor- und Nachmachen im Tanzunterricht  
 by Corinna, B. (Sportpädagogik, 7. Jahrg, Heft 2)
- Folk Dance
- The Netherlands: European Folk Dance Series  
 by Nigel & Margaret Allenby Jaffé (Folk Dance Enterprises)
- Popular Variations  
 by Alex Moore (Zetta Dance Studio)
- Popular Variations in Latin-American Dancing  
 by Elizabeth Romain (Sport Shelf)
- The Revised Technique of Ballroom Dancing  
 by Alex Moore (Sport Shelf)
- Das Kleine dicke Liederbuch  
 by Buhmann, H. & Haeseler, H.
- Tanzsport in der Schule  
 by Girke, D.
- Die Tänze und Riten der Afro-Amerikaner  
 by Günther, H.
- Richtig Rock'n' Roll Tanzen  
 by Krombholz, G. & Haag, P.
- Die Faszination und Wirkung außereuropäischer Tanz- und Sportformen  
 by Nitschke, A. & Wieland, H.
- So Tanzt Man Rock'n' Roll  
 by Steuer, W. & Marz, G.
- Dance and Older Adults (JOPERD vol. 54, No. 5)
- Introduction, Guidelines for Using Dance with Older Adults, Shared Movement Programs: College Students and Older Adults, Movement Activities for Older Adults, Shared Movement Programs: Children and Older Adults, Dance for Older Adults in a Workshop Setting

### \* 1 Next Wave—Whose Wave Is This Any way

「現在の前衛表現行為は、ポスト・モダンの狭い探究を捨て去り、現代的ネオ・クラシズムを多重表現の実験によって追求している。」と述べる著者は、BAM (Brooklyn Academy of Music) で行われる“Next Wave”のパフォーマンスについて、60年代以降のパフォーマンスをみながら、その動向をとらえようとしている。

「芸術の次の時代の波の軍団は、全る同種のものを持ち離そうとしている。が、今だに、2つの語、interdisciplinaryと、collaborativeが、異ったスタイルや考え方にも関わらず、創作過程へのアプローチを示している。Einstein on the Beach (A. de Groat, L. Child振付)は、共同的多重表現 (collaborative multimedia) の新しい評価を得、T. BrownのAcumulationは、R. Raushenberg, L. Andersonとの共同作業、N. WienerのWind Devilは、彼女の初めてのinterdisciplinary collaborationであった。……」

これらの活動は、BAMの外側にもつながっていき、例えばP. Glassは、L. Lubovitch, K. Posin, J. Robinsonの作品を、ニューヨーク・シティ・バレエ団で作曲をした。

今日の大衆文化—ロック、ハイ・ファッション、ビデオ—は、振付家達に、活発な行動を起こさせる。芸術家達は、先住の定義を超えて新しい分野を破壊した。視覚、言語、音楽、行動の形式が合同した。定義することのできない表現行為のジャンルが、新しい波頭を支配し、国中の舞踊界への影響を暗示している。

これらの活動は、downtown artistやuptown crowdの語が示すように、下街の小さなスペースから、カーネギー・ホール、ブロード・ウェイまで広がっている。

新しい舞踊の波は、やってくるのではなく、今、この中にある。

### \* 2 Dance Creativity Measures: A Reliability Study

舞踊における創造性の研究は、多くの研究者達が興味をいだいているにもかかわらず、先行研究が少ない。著者(ウィスコンシン大学体育舞踊学科助教授)は、その現状をふまえて、舞踊における創造性を測る尺度を得ることを目的に、ギルフォードの創造性の研究におけるSI (Structure of Intellect) モデルを応用した実験を行っている。

創造性の主となる要因を、独自性(originality)融通性(flexibility)、流動性(flucy)ととらえ、各々の能力をみるテストを次のように設定している。独自性—コンポジション・テスト(与えられた4つの異った動きを表現感のあるひとまとまりの動きにつくる—CO1)、即興テスト(一定

の場所に片足を保持して、1~1.5分の習作をつくる—IO)融通性—コンポジション・テスト(CO1のテスト後、それを変化させる—CFX)、流動性—コンポジション・テスト(1~1.5分の制限時間内で、できるだけ多くのイメージ豊かな動きをつくる—PF)

ウィスコンシン大学舞踊専攻の卒業生及学生61名を被験者とし、学科の舞踊教師がテスト結果を判定する。テスト時、テスト結果をビデオ収録し判定資料とする。判定基準は、CFXが異なったポジションの数を数え得点化、CO1、CO2、IOは、7段階(1=usual~7=highly unusual, 1=similar~7=highly different)に評価し、判定者の得点を平均したものが、結果である。

創造性テストの結果、CO1とCO2は、低い3ポイントに集中し、PFとIOはテスト構成の確実さの低さを示した。

著者も考察で述べているようにダンスにおける創造性の要因を測定するための試みであるこの研究は、研究方法の妥当性及結果の意味づけにおいて、まだ多くの検討が加えられなければ、客観的な方法となりにくと思われる。

### \* 3 Dancer's Injuries

傷害を持つダンサーの舞台復帰が失敗に終り易いのは、振付者の責任かもしれないとのHelen・Duffの疑問によって、さらに深い問題意識を覚醒させられた著者は、多くのダンサーや学生が傷害に悩んでいる現状を危惧し、そのリハビリテーションを成功させるために検討すべき領域、即ちダンサー自身のこと、振付者のこと、外科医と物理療法のことを取り上げ、その見解を示している。

著者は先ず、モダンの振付者に傷害の第一因を認めている。その根拠として、今日のダンサーは過去とは比較にならない過大な要求を振り付け上為されているが、かつての様に教師を兼ねる振付者は殆んどなく、それ故、必ずしも動きの原則にそって振り付けが展開されるとは限らず、殊にモダンのパ・ド・ドゥで大きな傷害が生じていることを明らかにしている。そして、その防止には柔軟で強靱な身体が必要なこと、それはクラシックのトレーニングで育成されること、また振付者の配慮次第でダンサーが高度なリフトを安全にこなす余地があること等を列挙している。

なおそれでも傷害が生じることに對して、第2の要因、ダンサー自身の技術的失敗を取り上げ、殊にスタンスの誤用について詳細に例示し、注意を促している。即ち、たとえ部分的な筋群の誤用であっても、他に影響を及ぼし全体に波及するため、誤ったスタンスは身体の殆んど部分に傷害を起こす結果となると述べ、適正なスタンスやバランスの維持を図るため、成長期の子供の取り扱いについて、過度な伸展や緊張を避けて関節や筋

肉の損傷を防ぎ、子供自身の持つ自然な配置 (placing) と協応性 (physical timing) を大切にすべきであると説いている。

また、傷害に対する処置を誤ることが、次の損傷を招く危険性を持つことから、第3の要因に療法を取り上げ、その適正な処置について留意すべき事柄を紹介している。

#### \* 4 Lifting Technique in Dance — a Scientific Investigation

動作学研究者としてケント大学の名誉学位を持つ著者は、ノニントンカレッジでダンスを指導し、バイオメカニクスの立場からリフトを分析したが、ここではその詳細な研究報告を要約し、4回にわたるシリーズで紹介している。

この研究は、リフトを科学的に技術分析し、その指導及び技法上の基本原則を確立するとともに、傷害との関係を探ろうとするもので、ロイヤル・バレエ学校等のイギリスの代表的舞踊教育機関3校の教師・生徒を対象に、調査及び実験を行ったが、その内容は、文献研究・パ・ド・ドゥクラスの観察 (指導上の問題点を探るとともに、技法的に、リフトの支持基盤と重心移行に関する要点を7項目挙げ、観察分析)・筋電図や16mmフィルムの高速度撮影による動作分析実験 (パートナー間の距離や姿勢が背筋の伸張筋に与える影響を探る)・傷害の発生率・部位・症状等に関するアンケート調査となっている。

以上の結果から、リフトの基本的操作原理を、女性パートナーに生じる抵抗力に対してリフトの方向に力を向けることとし、ダンスではこれを美的に行う必要があるとしている。即ち、リフトはすべてプリエやジャンプによる上昇力を利用して始められ、その頂点に向けてさらに力を加えるが、その際、身体各部の筋力の総計が抵抗力より強くならなければならない、その力を有効に女性に移行することが重要であると論じ、そのメカニズムについて実験結果から、パートナー間の距離が近いほど少い力でリフトが可能になること、パートナーを頭上にリフトした時脊柱が伸展されるが、殊に

腰の部分に顕著であること等が認められたことに基づき、脚筋力と背筋力の機能の重要性を指摘している。また、傷害の原因としてダンサーの技術的解釈の誤りや筋力の不足があるとし、その防止のため解剖学やキネシオロジーの知識をダンサーに与えることを提唱している。

#### \* 5 Composing and Guiding Creative Movement

著者 (ウィスコンシン大学幼児教育科助教授) は、幼児の表現運動教育について、ラバンの論を基盤にしなが、発達特性に応じた指導のポイントを述べている。

基礎的な運動領域の分類は、従来、多くの研究者によって示されている。移動運動 (Locomotion) とその場の運動 (Non-Locomotion) に対して、移動運動 (Travelling Actions) と身体運動 (Body Actions) に分類している。移動運動は、crawling, rolling, walking, running, leaping, hopping, galloping, sliding であり、身体運動は、拡大と縮小 (Extending-Contraction)、弾性 (Springing)、回転 (Turning) に分けられる。これらの基礎的運動は、運動要素 (身体意識、空間意識、時間意識、力の意識) によって、発展・変化させることができ、幼児に多様な運動体験を与えることができる、述べている。

このような基礎的運動の考え方にもとづいて、具体的な指導は、幼児の日常の運動体験と結びつけて行うことを示している。例えば、太いロープは、引く、伸ばす、曲げる、結ぶ、捻じる、空間を使う、又、傘は、開く、閉じる、回転する、押す、引く等のように、幼児が、1つの物や運動から、様々な運動反応を展開できるように、教師が、運動を展開させていく視点の把握の重要性を述べている。

この様な、幼児の日常の運動体験が、イメージと結びついた運動体験となり得る運動事例を、約230語例示してある。

(徳家雅子・柴真理子・木村真知子・山田敦子)

#### 執筆者紹介

上林 澄雄 (舞踊評論家)

板谷 徹 (早稲田大学)

遠藤 保子 (お茶の水女子大学)

安村 清美 (お茶の水女子大学)

片岡 康子 (お茶の水女子大学)

田名部靖子 (お茶の水女子大学)

三原みどり (お茶の水女子大学)

佐分利育代 (鳥取大学)

須郷 京子 (金沢大学)

石黒 節子 (お茶の水女子大学)

葵 妖子 (舞踊家)

近藤 英男 (近畿大学)

志賀山 葵 (舞踊家)

桑原 和美 (お茶の水女子大学)

国吉 和子 (舞踊評論家)

堀 文雄 (スターダンサーズバレエ団)

日下 四郎 (ダンス・シアター・キュービク)

徳家 雅子 (武庫川女子大学)

柴 真理子 (神戸大学)

木村真知子 (奈良教育大学)

山田 敦子 (天理大学)

# 学会活動報告

- \* 5月28日(土) 舞踊学6号刊行
- \* 第15回舞踊学会 会場 日本女子体育大学  
日本女子体育短期大学

5月28日(土)  
 総会 於学園本館二階E 201教室  
 実技 ダンス60年の歩み 於記念大体育館  
 出演 日本女子体育大学  
 日本女子体育短期大学  
 解説 山本数子・塚脇澄子・松本民子・金井美三枝  
 シンポジウム 「舞踊の教育」「舞踊による教育」を考える 於学園本館二階E 201教室  
 出席者 穴迫洋子・市川 雅・金井美三枝・松本千代栄(司会兼任)

5月29日(日) 於学園本館二階E 201教室  
 講演 雅俗貴賤の交わり — 十八・九世紀ドイツの側から — 東京大学 内垣啓一氏  
 講演と実技 朝鮮の舞踊  
 講師 本田安次 朝鮮舞踊家 ペク・ホン・チョン氏 司会 宮尾慈良

- 第19回理事会
- \* 第16回舞踊学会 会場 早稲田大学文学部 151教室

10月8日(土)  
 研究発表  
 アメリカにおける創造的舞踊教育の成立過程  
 — JOHPER 誌(1930年代)を中心にして

片岡 康子  
 田名部靖子  
 芸術教育と舞踊教育 — 三浦ヒロの思想と実践  
 安村 清美  
 社会教育機能としての舞踊 三原みどり  
 ダンス学習における即興表現の変化について  
 佐分利育代  
 舞踊創作過程に関する研究 — 庄司裕について  
 須郷 京子  
 石黒 節子  
 Creative Work II の為の領域規定と創作方法  
 葵 妖子

東大寺修二会の美について — 行動の美学としてのお水取 近藤 英男  
 10月9日(日)  
 研究発表  
 西アフリカ, ヨルバ族における舞踊 — オヤンのアグバ祭りをケース・スタディとして  
 遠藤 保子

## 韓国の坐俗儀礼における舞踊の機能

板谷 徹  
 舞踊教育におけるVTR教材革命の意義 —  
 その一般化・普遍化・大衆化 国枝たか女  
 運動表現の民族的特性に関する研究V  
 — 美の形成と構築 松本千代栄  
 七変化と変化物 古井戸秀夫  
 日本舞踊の基礎的技法について 志賀山 葵  
 石黒 節子  
 踊りと生活 大澤 慶子  
 江口隆哉と『現代舞踊』 桑原 和美  
 舞踏の系譜について — 1960年~現在  
 国吉 和子  
 舞踊における音楽の視覚化について  
 妹尾 恭子

『春の祭典』作品研究 堀 文雄  
 ロンドン, ウェスト・エンド時代のG・V・ロージー 日下 四郎  
 第20回理事会  
 編集委員会

- \* 2月20日(月) 第21回理事会 会場 アンネテ
- \* 2月20日(月) 編集委員会 会場 アンネテ  
 紀要第7号投稿論文審査(選考委員 相場了・市川 雅・高橋孝一・鳥越文蔵・古井戸秀夫・本田安次・三浦弓杖)  
 (第15回舞踊学会実行委員 金井美三枝・島内敏子・大関たか)

## 昭和58年度 舞踊学関係修士論文題目一覧

題 目	氏 名	大 学 院 名
DanceとStreicherの舞踊における基本的理念の比較研究 — 舞踊教育を中心に —	木村 知子	大阪教育大学大学院教育学研究科
新教育思想と舞踊教育 — 玉川学園・小原純芳の論と実践を中心として —	中野 祐子	お茶の水女子大学大学院人文科学研究科 舞踊教育学専攻
ネワール族の祭り舞踊 — ガン・ヒヤカンを中心にして —	柳 智子	〃
ダンス作品鑑賞の基本構造に関する一考察	斉藤 潤	筑波大学大学院体育研究科体育方法学専攻
舞踊と電子音楽の相乗作用に関する実証的研究	宇都宮千佳	東京学芸大学大学院 教育学研究科
舞踊指導における音刺激と運動リズムの関係	鷺見香保理	〃
京劇の旦角	柳井 尚子	早稲田大学大学院文学研究科 芸術学演劇専攻
道成寺二態	濱口久仁子	〃
神楽の構成の研究	小島 規正	〃
楽の研究	小泉 英樹	〃
プシキオンとバレエ	吉田久美子	〃 ロシア文学専攻

(昭和58年5月1日現在・調査返答校9校)